

1 目的

- (1) 生徒の学習意欲を高め、「生徒が『できる・わかる』ことを実感できる授業」を展開するため、指導実績のある講師を招き、教師一人一人の力量向上を図ります。
- (2) 生徒のものの見方・考え方を広げ、モラルやルールの大切さを知り、よりよく生活しようとする生徒の育成をめざします。
- (3) いろいろな分野で活躍する人物の講演や発表を聞き、夢をもち自己実現に向けて努力できる生徒の育成をめざします。

2 内容

(1) 情報モラル教室

1年生を対象にスマートフォンや携帯電話の利用に関する危険やトラブルの処法について学びました。

- ・ 講師 安心安全インターネット塾 勝野 祐子 氏
- ・ 実施日 5月7日（金）

(2) 思春期講座

3年生の生徒に性教育を行いました。

- ・ 講師 丹羽レディースクリニック院長 丹羽 咲江 氏
- ・ 実施日 6月3日（木）



【思春期講座】

(3) マナー講座

2年生を対象に話し方、挨拶などの基本的な礼儀について学びました。

- ・ 講師 株式会社アイビーエー 大澤 淳子 氏
- ・ 実施日 9月27日（月）

(4) 音楽療法

特別支援学級の生徒を対象に、音楽療法を年に4回行いました。指導法についても教員が学ぶ場としました。

- ・ 講師 音楽療法士 若山 美幸 氏
- ・ 実施日 10月20日（水）、12月8日（水）、1月26日（水）、2月21日（月）

(5) 発達障害理解講座

1年生を対象に障害のある生徒を理解する講座を開催しました。

- ・ 講師 発達障害等の啓発活動グループ講師 阪 貴子 氏
- ・ 実施日 10月29日（金）

(6) 教師力講座「ジェンダー教育」

教員を対象に「性の多様性と教育」をテーマにジェンダー教育について研修を行いました。

- ・ 講師 相山女学園大学 教授 藤原 直子 氏
- ・ 実施日 12月20日（月）



【教師力講座「ジェンダー教育」】

(7) 教師力講座「特別支援教育」

特別な支援を必要とする生徒に対する理解を深めるために、教員対象に研修を行

いました。

- ・ 講 師 海南病院 臨床心理士 岡 和代 氏
- ・ 実施日 4月27日（火）、6月10日（木）、11月11日（木）、
12月14日（火）

（８）人権講話

全校生徒対象に「生きる喜び、感謝を学び、命を知る」をテーマに講演会を開催しました。

- ・ 講 師 株式会社ティア 代表取締役 富安 徳久 氏
- ・ 実施日 11月19日（金）



【人権講話】

3 評価

（１）情報モラル教室

ネットに潜む多くの問題について学ぶことができました。SNSに投稿する際のマナーや携帯の使い過ぎへの予防策について、事例をもとにお話を聞くことができました。

（２）思春期講座

コロナ感染症対策のため Zoom 開催となりました。中学3年の生徒に性教育に関して学ぶ機会を設け、男女の正しい交際の在り方など、今後に生かしていける知識を身につけることができました。

（３）マナー講座

外部からの講師の方のたたずまいや仕草を目の当たりにした2年生は最上級生になるための心構えを育むことができました。

（４）音楽療法

特別支援学級の生徒と一緒に音楽活動をすることで互いに影響し合い、集団の中で行動するときに必要な、社会性や協調性を育てることができました。また、教員は生徒とともに音楽療法を受け、その指導法を学ぶことができました。

（５）発達障害理解講座

障害のある子どもをもつ保護者からの話を聞き、障害のある生徒を理解することにより、人に優しい行動がとれる心情を高めることができました。

（６）教師力講座「ジェンダー教育」

生徒が性別に関係なく能力を発揮できる環境をどのようにつくっていくべきかを考えるよい機会となりました。

（７）教師力講座「特別支援教育」

発達障害についての知識と個に応じた指導法を学ぶことができました。

（８）人権講話

人の死と向き合う仕事をされている講師の方から「命の大切さ」を学ぶことができました。

4 課題

今年度、GIGAスクール構想1年目を経験し、課題としてあげられることは、教員のICT活用指導力と生徒のITリテラシーの向上です。また、今まで以上に子ども一人一人と向き合い、個に応じた重点的な学習指導を行うことが必要になっていると感じます。